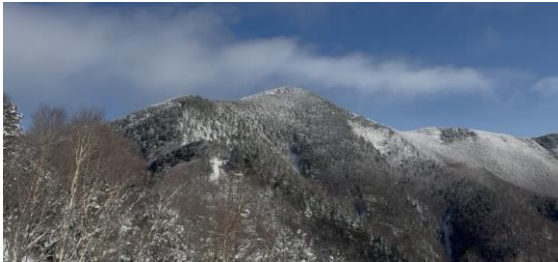


2026年1月31日 経ヶ岳

L 谷内、森田

中央アルプス北端に位置する経ヶ岳に行ってきました。

権兵衛峠から日本海（奈良井川）と太平洋（天竜川）の分水嶺を歩くルートで好天に恵まれぐるりの眺望が楽しめワカン歩行訓練にもなった山行でした。



経  
ヶ  
岳



### 【行動記録】

天候；晴れてはいたが冬型で風あり冷たし

AM5：47 権兵衛トンネルを抜けた所から峠道に入り 1300m 地点ゲート前の広いスペースに駐車～6：05 発一車道、上部はショートカットルートを経て6：55 権兵衛峠一登山道に入り忌避剤をぶら下げ丁寧に整備されたササユリの保護柵を見ながら 8：57 北沢山着。伊那谷をはさんでの南アの全景、その他八ヶ岳・中ア・御嶽・乗鞍岳・槍穂高とぐるりの眺望が得られる。中でもこの方角から見る麦草岳はしっかりとした存在感で認識され新鮮な感動が得られた—9：40 コイノコ。ここまでは積雪少なく古いトレース跡にも助けられツボ足で来れたが、この先は吹き溜まりも含め深いところは膝ぐらいまでの積雪となりワカン歩行開始—岩場ルートもワカンのまま処理し 10：40 三角点ピーク(2043m)着。この先経ヶ岳まで標高差 200m 強のワカン登行は時間的にも厳しく本日の終了点とし大休止の後往路を下山し 14：15 駐車地点帰着。

にも会わない静かな山域であった。

